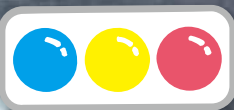


歩行者用 信号機を新設!!



地域の皆さんから「子どもたちの通学路や日頃通る道路に歩行者用信号機を設置してほしい」というご要望を多くいただいています。

このは、市議会議員の頃から、警察に対し要望活動を続けてきましたが、特に警察行政は市議会ではなく県議会が所管していることもあり、県議会の場ではさらに力を入れて取り上げており、少しずつ設置が進んでいます。

引き続き、安全なまちづくりに全力で取り組んで参ります。

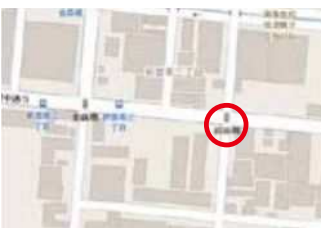


県議会議員 このの桃子

前谷橋交差点 新曽南

2022年
3月設置

地元の方からご意見をいただき、こののが警察に設置を要望。新曽小学校や地元保育園等の通学・通園路でもあり、近くには大型マンションもあります。こののが市議会議員であった2016年に要望してから、6年目にやっと設置が決まりました。



▲戸田市新曽南3丁目6-1付近

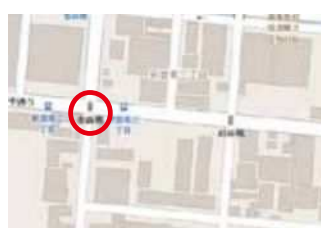


このの

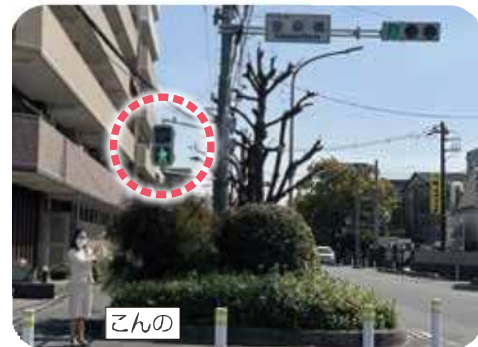
金森橋交差点 新曽南

2022年
3月設置

前谷橋交差点とあわせて、周囲には大型マンションがあり、今回東西南北8か所16期が設置されました。新曽南地域はもともと倉庫・工場街であったところに近年大型マンションや戸建てが新築されており、早急な交通環境整備が必要だと考えています。



▲戸田市新曽南3丁目7付近



このの

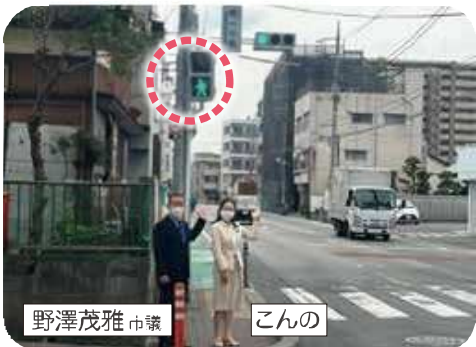
戸田第一小交差点 上戸田

2022年
3月設置

野澤茂雅市議や地元町会よりご意見をいただき、こののが警察に設置を要望。戸田第一小学校の通学路でもあります。一旦は「子どもたちが通っていない」と設置が見送りになりましたが、こののが再調査を依頼し、設置が決定しました。



▲戸田市本町1丁目21-15付近



野澤茂雅 市議

このの

大前交差点 本町

2022年
3月設置

地元の方やバス運転手の方からご要望をいただき、こののが設置を要望。戸田公園駅に向かうオリンピック通りにあり、周囲には大型店舗やクリニックもあり、交通量も多い交差点です。なぜかここだけ歩行者用信号機がありませんでした。



▲戸田市本町3丁目5-4付近



このの

音響式信号機 (視覚障がい者用)を新設!!

ご自身も聴覚障がいのある佐藤太信市議より、「地域で暮らす視覚障がいのある方が安全に道路を渡れるようにしてほしい」と国道17号の本町交差点と北大通りの新曽新田交差点に音響式信号機の設置のご要望をいただき、こんのが警察に設置を要望しました。これを受けて、新設されました。

本町交差点 本町、国道17号

2022年
3月設置

国道17号と中央通りが交差する市内でもトップレベルに交通量が多い交差点です。



こんの

佐藤太信 市議

新曽新田交差点 新曽、北大通り

2022年
3月設置

近くに新曽福祉センターもあり、視覚障がいのある方々が実際に通る交差点です。



こんの

佐藤太信 市議

「信号機設置の指針」を公開!!

埼玉県警察ホームページに掲載されました!



設置基準を公開するべき!

こんのは、多くの皆さんから信号機や歩行者用灯器の設置の要望が来ているにもかかわらず、その設置・更新基準があいまいであることに問題意識を持ち、令和2年予算特別委員会で埼玉県警察本部に信号機設置・更新基準の公開を求め、その後県警察本部ホームページ等に「信号機設置の指針」の制定について(通達)が公開されました。

県政報告レポート
特大号



埼玉県議会議員
無所属県民会議

ももこ
こんの桃子

ご意見
募集中!

【経歴】昭和58年3月2日生まれ、2児の母。新曽小学校、頌栄女子学院中学校・高校、慶應義塾大学、慶應義塾大学大学院法務研究科(法務博士(専門職))
内閣府非常勤職員、国会議員公設秘書、戸田市議会議員(1期目3,148票、2期目3,468票、連続第1位で当選)、埼玉県議会議員(13,610票、戸田市初の女性県議として当選)
【所属】無所属 【資格】保育士、防災士、全国手話検定1級、書道師範

皆さまの声を募集しています! “埼玉県”や“戸田市”に関する様々なご意見・ご要望をお聞かせください。

〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F TEL・FAX:048(235)5358 ホームページ:https://konnomomoko.com/
メールアドレス:info@konnomomoko.com



こんの桃子
ホームページ



facebook

戸田第一小前交差点に

歩行者用信号機を新設!!



野澤茂雅市議とこの



戸田第一小前交差点

子どもたちの通学
路や日頃通る道路
に歩行者用信号機
を設置してほしい

警察に要望し歩行
者用信号機を新設

かねてより、東町副町会長でもある野澤茂雅市議や地元町会の皆様から「戸田第一小前交差点(東西方向)に歩行者信号機を設置してほしい」とのご相談を頂いておりました。

警察行政は県議会の管轄であるため、このはすぐに警察に要望を提出しました。警察からは当初「現地調査の結果、子どもたちが通っていなかった」と言われ一旦は設置見送りとなりましたが、このから通学路であることを伝えて再調査を依頼しました。その後の再調査の結果、「設置が必要である」と判断され、2022年3月に新設されました。

このは、市議会議員の頃から警察に対し要望活動を続けてきましたが、県議会の場ではさらに力を入れて取り上げており、少しずつ設置が進んで来ています。

引き続き、安全なまちづくりに全力で取り組んで参ります。



県政報告
特大号



埼玉県議会議員
無所属県民会議

ももこ
この桃子

経歴 昭和58年3月2日生まれ、新曾小学校、頌栄女子学院中学校・高校、慶應義塾人学、慶應義塾人学大学院法務研究科（法務博士（専門職））、内閣府非常勤職員、国会議員公設秘書、戸田市議会議員（1期目3,148票、2期目3,468票、連続第1位で当選）、埼玉県議会議員（13,610票、戸田市初の女性県議として当選）**所属** 政党無所属 **資格** 保育士、防災士、全国手話検定1級、書道師範、2児の母





市民の皆さんからのご意見に ひとつひとつ対応しています。

皆さんからご意見を頂き、現地を確認した上で、私から警察や埼玉県庁・戸田市役所に対応を要望します。皆さんもお気づきの際は、写真と現地の場所を明記の上、ご連絡ください。できることとできないことがあります。少しでも戸田市が良くなるように取り組みます。



金森橋・前谷橋交差点に歩行者用信号機を新設！！



金森橋交差点



前谷橋交差点

金森橋交差点と前谷橋交差点に歩行者用信号機を設置してほしい

地元住民の方や地元小学校・保育園から「金森橋交差点と前谷橋交差点周囲は倉庫街でトラック等の通行も多い。子どもたちの通学路でもあるため、歩行者用信号機を設置してほしい」とご要望をいただいております。このは2016年7月から要望を続けて参りました。

長年の要望が実を結び、2022年3月に両交差点の東西南北方向8箇所計16機が新設されました。



音響式信号機（視覚障がい者用）を新設！！



このと佐藤太信市議

新普新田交差点



このと佐藤太信市議

本町交差点

視覚障がいのある方が安全に道路を渡れるようにしてほしい

ご自身も聴覚障がいのある佐藤太信市議より、「地域で暮らす視覚障がいのある方が安全に道路を渡れるようにしてほしい」と国道17号の本町交差点と北大通りの新普新田交差点に音響式信号機の設置のご要望を頂き、このから警察に対し設置を要望しました。

その結果、2022年3月に設置されました。



埼玉県議会議員

無所属県民会議
戸田支部

この桃子



皆さまの声を募集しています！“埼玉県”や“戸田市”に関する様々なご意見・ご要望をお聞かせください。

〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F TEL・FAX：048(235)5358

ホームページ：<https://konnomomoko.com> メールアドレス：info@konnomomoko.com



この桃子
ホームページ



facebook

ここのは通学路の安全対策を確実に進めます！

歩行者用信号機を新設しました！

多くの皆さんから「子どもたちの通学路や日頃通る道路に歩行者用信号機を設置してほしい」というご要望をいただいています。ここのは、市議会議員の頃から警察に対し要望活動を続けてきましたが、特に警察行政は市議会ではなく県議会が所管していることもあり、県議会の場ではさらに力を入れて取り上げており、少しずつ設置が進んでいます。

音響式信号機を新設しました！

ご自身も聴覚障がいのある佐藤太信・戸田市議より、「地域で暮らす視覚障がいのある方が安全に道路を渡れるようにしてほしい」とのご意見をいただき、音響式信号機の設置を警察に対し要望・実現しました。

1 前谷橋交差点(新曽南)



2022年2月設置！

2016年7月に要望。新曽小学校や地元保育園の通学・通園路でもあります。

2 金森橋交差点(新曽南)



2022年2月設置！

今回、前谷橋交差点と合わせて東西南北8か所16機が新設されました。

3 第一小交差点(上戸田)



2022年3月設置！

東町副町会長でもある野澤茂雅 戸田市議や町会からのご要望が実現しました。

4 大前交差点(本町)



2022年3月設置！

地域の方やバスの運転手の方からのご要望が実現しました。

5 本町交差点(本町、国道17号)



2022年3月設置！

国道17号と中央通りが交差する、市内でもトップレベルで交通量の多い交差点です。

6 新曽新田交差点(新曽、北大通り)



2022年3月設置！

近くに新曽福祉センターもあり、視覚障がいのある方々が実際に通る交差点です。



信号機設置・更新の判断基準公開を求め、実現しました！

ここのは、多くの皆さんから信号機や歩行者用灯器の設置要望が来ているにもかかわらず、その設置・更新基準があいまいであることに疑問を持ち、令和3年予算特別委員会で埼玉県警察本部の信号機設置・更新基準の公開を求めました。

その後、**県警察本部ホームページ等に「信号機設置の指針」の制定について(通達)**が公開されました。

<https://www.police.pref.saitama.lg.jp/f0040/kotsu/singoukisetisisin.html>



実現！

若い世代や女性の声を県政に！

戸田市初の女性県議会議員、子育て中の当事者として、未来を担う子どもたち、そして埼玉の明るい未来のために全力で取り組んでいます！

- これまで取り組んできた子育てに関する主な課題
 - ひとり親家庭の支援
 - 「子ども食堂」など子どもの見守り
 - 病気や障がいのある子どもへのサポート
 - 不妊治療費の助成
 - 男性育児取得等の推進
 - 埼玉県議会に「子育てスペース」設置 他

私事で恐縮ですが、昨年11月に第二子を出産いたしました。コロナ禍での妊娠・出産でしたが、多くの方々にお支えいただきましたことを感謝しております。議員の任期中の妊娠・出産には様々なご意見があるかと思いますが、二児の母として子育てに邁進しつつ、県議会議員としてもしっかり取り組んで参ります。



皆様のご意見を募集しています！

皆さんからの声が活動の原動力です。県政に関するご意見・ご要望をお聞かせください。一つひとつの声を大切にフットワーク軽く対応してまいります。



無所属県民会議 戸田支部 ここの桃子

〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F
TEL・FAX: 048-235-5358
ホームページ <https://konnomomoko.com/>
メールアドレス info@konnomomoko.com

ここの桃子 ホームページはこちらから



討議資料

県政報告
レポート

令和4年度「埼玉県予算特大型」

新たな150年に向けた挑戦

埼玉県議会議員
無所属県民会議

ここの桃子

ここの桃子
プロフィール

【経歴】昭和58年3月2日生、新古小学校、頤保女子学院中学校、埼玉大学、慶応義塾大学、慶応義塾大学大学院経済学研究科(法務専攻(専攻職))、人間生活学専攻職員、国会議員公設秘書、戸田市議会議員(2期)、埼玉県議会議員(戸田市初の女性候補)、2児の母
【資格等】保育士、防災士、全国千読検定1級、言語聴覚士

皆様に県政へ送り出していただき、1期4年間の最後の年を迎えています。県では新型コロナウイルス感染症対策、緊迫した世界情勢などから県民の皆様の命と暮らしをまもるため、危機対応に全力で取り組んでいます。県は昨年150周年の節目を迎え、今年、新たな150年に向けた挑戦の第一歩を踏み出しました。直面する危機からの脱却に全力を尽くしつつ、日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現として「安心・安全の追究」「誰もが輝く社会」「持続可能な成長」の3本柱を掲げ、施策を着実に推進して参ります。ここの桃子は、県政の一翼を担う県議会の一員として、引き続き一生懸命頑張っております。

～暮らしやすい埼玉を目指して～ 政策を着実に実現しています！

ここの取り組み ① 笹目川とポートコースをつなぐ取水水門を改修へ！

令和4年度予算 1億1,500万円

令和元年10月に発生した台風19号の際、笹目川の水が取水水門を超えて戸田公園ポートコースに流入、ポートコースの水があふれ、周辺一帯が水に浸かるという甚大な被害が発生しました。ここののもとには、若い母親から「子どもを抱きかかえて二段ベッドの上上がり、一晩中眠れぬ夜を過ごした」という切実な声も届いています。調査したところ、取水水門は笹目川護岸よりも低く簡単に越水してしまうことが判明。

ここのは、令和2年9月定例会の一般質問で取水水門を整備すべきと訴え、更に令和3年9月には菅原市長とともに県へ要望書を提出しました。その後、県は改修を決定し、令和4年度予算にて予算計上・可決されました。



実現！

令和4年度予算にて改修が決定！

ここの取り組み ② 妊産婦ケア・産後ケアを実現！

令和4年度予算 1,557万円(うち県支出金250万円)

私自身が妊娠・出産した際、私自身や周囲の母親たちが妊娠期や産後に精神的・身体的に不安定になることを経験したことから、県議会、および市議会においてはやざわ青戸市議と連携し、妊産婦のケアを訴えました。その後、戸田市では令和4年度において下記事項が計上・可決されました。

実現！

全妊婦への面接

全ての妊婦に対し母子保健コーディネーターによる妊婦面接を実施

全妊婦へのアセスメント

全ての産婦に対し産後うつ予防のため産後の精神状態についてアセスメントを実施

産婦健康診査

産婦の健康診査の受診費用を助成する

産後ケア事業の実施

心身の不調がある場合等に助産師が利用者の居宅を訪問して育児相談や乳房ケアなどの支援を行う



ここの取り組み ③ 小児がん等の子どもの再予防接種費用を補助！

令和4年度予算 232万円(うち県支出金177万円)

市内の子育て中の女性から「骨髄移植を受けた子どもは、それまで受けていた予防接種の効果がなくなり再接種が必要となるが、経済的負担も大きい。助成をしてもらえないか」とのメールをいただきました。宮内そうこ戸田市議と連携し、補助の必要を訴えました。その後、令和4年度に**特別の理由により免疫を消失した者の任意予防接種費用補助金が計上・可決されました。**



実現！ ロタリックス・ロタテック・小児用肺炎球菌・Hib・B型肝炎・不活化ポリオ・四価混合・BCG・麻しん・風しん混合・水痘・日本脳炎などの予防接種が補助の対象となり、再接種費用の助成が実現！



昨年県政150周年を迎えた埼玉県 **新たな150年に向けた挑戦!**

令和4年度埼玉県予算 **一般会計 2兆2,284億5,900万円** 前年度比 +5.1%

全会計合計(一般会計+特別会計+企業会計) **3兆6,455億5,320万円** 前年度比 +4.1%

この桃子の **活動報告**



直面する危機からの脱却



日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現

新型コロナウイルス感染症の拡大防止

検査・医療提供体制等の確保	1,389億3,700万円
感染者のフォローアップ体制や軽症者等の療養体制の確保	310億700万円
新型コロナウイルスワクチン接種の推進	99億7,000万円
救急・周産期医療への助成	6億8,000万円
感染拡大防止対策	39億2,800万円 他



この日は自宅療養者の支援で県が市に個人情報を提供することを一部緩和を要望、決定しました。 埼玉県ワクチン接種センターでのリハーサルに参加、この日は難聴者の被験者役を務めました。

社会全体のDXの推進とウィズコロナ下での経済回復・成長

デジタル化によるビジネスモデルの転換支援	5億8,100万円
デジタル分野における人材の育成・確保支援	2億5,200万円
行政のDXの推進	31億8,400万円
中小企業の事業再構築等に対する支援	2億4,600万円
エッセンシャルワーカーの処遇改善	135億5,600万円 他



▲会派で要望していた「酒類の提供自粛等による影響を受けている酒類販売事業者への支援」16億6,459万8,000円が予算化されました。
 ▲DX推進の一環として会議のペーパーレス化も協議進行中。

安心・安全の追究

災害・危機に強い埼玉の構築

危機や災害に強い体制づくり	30億7,500万円
県営住宅へのスマート&レジリエント機能の導入	2億3,700万円
防災関連公共事業の推進	380億2,200万円
下水道施設の災害・老朽化対策の推進	182億9,100万円
既存建築物の耐震化の促進	32億1,400万円 他

県民の暮らしの安心確保

警察の活動基盤の強化	35億3,300万円
子どもの命を守る通学路の緊急対策	8,000万円
交通安全施設の整備	52億9,400万円
安全・安心な水の安定供給	16億9,400万円
ケアラー・ヤングケアラーへの支援	11億8,200万円 他



県内の危険な箇所へカーブミラー等を順次設置。 警察本部の担当者と日常的に安全対策を協議。

介護・医療体制の充実

地域包括ケアシステムの構築	1億6,800万円
在宅医療提供体制の充実	2億200万円
介護施設職員等の処遇改善	79億9,700万円
地域の医療体制の充実	38億3,000万円
医師確保対策の推進	9億7,300万円 他



国内シェア85%を誇る県内保育器メーカーを見学。 福祉保健医療委員会にて福祉医療政策を年々審議。

誰もが輝く社会

子育てに希望が持てる社会の実現

妊娠・出産・子育ての段階ごとのきめ細かな支援	19億1,900万円
社会全体で子育てを応援する機運の醸成	15億6,500万円 他

未来を創る子供たちの育成

児童生徒の確かな学力の育成	10億3,800万円
いじめ・不登校防止対策	10億400万円 他



戸田の会のメンバーと県内高校のスクールソーシャルワーカーの先生方と意見交換会を開催。 会派で行田市にある引きこもり支援団体を視察し、意見交換会を開催。

人生100年を見据えたシニア活躍の推進

自殺対策の推進	2億4,200万円
「健康長寿埼玉プロジェクト」の推進	3億2,900万円 他

誰もが活躍し共に生きる社会の実現

多様な働き方の推進と女性の活躍支援	92億2,300万円
障害者の自立支援	22億1,200万円 他



令和3年4月に開校した田代はし高等特別支援学校の開所式に出発。 埼玉県聴覚障害者協会の方々と手話言語条例制定の取組みについて意見交換。

支え合い魅力あふれる地域社会の構築

既存資源の徹底活用と観光基盤の整備	3億3,000万円
移住の促進及び地域との関わり創出の推進	1億4,400万円 他

持続可能な成長

未来を見据えた社会基盤の創造

「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」の推進	1億3,800万円
つくばエクスプレス沿線地域整備の推進	15億9,100万円
「あと数マイルプロジェクト」の推進	180億7,000万円 他

※2- 様々な用途に対応する「コンパクト」「スマート」「レジリエント」を柱とする持続可能なまちづくりに取り組むプロジェクト ※3- 東京から埼玉県の県境まで到達した鉄道・地下鉄路線の埼玉県側を延伸し、県内の交通網を強化するプロジェクト

豊かな自然と共生する社会の実現

みどりの保全・創出	9億8,400万円
川の再生	18億2,700万円
豊かな農業・農村環境の向上	6億2,500万円 他



新田地区環境対策協議会の皆さんと新田川清掃活動。 埼玉県河川利用計画審議会にオンライン参加。

稼げる力の向上

農大跡地等の活用の推進	91億8,600万円
企業誘致の推進	14億7,200万円
県内経済を支える中小企業の支援	66億9,900万円
「渋沢栄一創業プロジェクト」の推進	1,700万円 他



深谷市にある渋沢栄一記念館や深谷レンガを用いた深谷市新庁舎等を訪問しました。 県内企業より事業提案を受け、県政課題について意見交換。

儲かる農林業の推進

農業の新たな担い手育成	8億8,800万円
スマート農業の推進	4,100万円
埼玉農業の競争力強化	3億100万円 他

埼玉県議会議員

無所属
県民会議

ももこ

45号

この桃子



facebook

【経歴】昭和58年3月2日生、新曽小学校、頌栄女子学院中学校・高校、慶應義塾大学、慶應義塾大学大学院法務研究科(法務博士(専門職))、内閣府非常勤職員、国会議員公設秘書、戸田市議会議員(1期月3,118票、2期月3,468票、連続第1位で当選)、埼玉県議会議員(13,610票、戸田市初の女性県議として当選)、2児の母【所属】政党無所属、美容室シユシユ経営、保育士、防災士、全国手話検定1級、書道(師範)【連絡先】〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F TEL/FAX:048(235)5358 ホームページ:http://konomomoko.com/ メールアドレス:info@konomomoko.com



ご意見実現 道満(東)交差点【美女木】に歩行者用信号機の設置を実現!

美女木在住の美谷本小学校の保護者の方から、今年2月に「道満(東)交差点は通学路だが、道満の入口であり、コンビニエンスストアの駐車場もあり、危険。歩行者用信号機を設置してほしい」とご要望を頂きました。同交差点は私もよく利用しており、やざわ青河市議(美女木)と連携し、すぐに警察に対し要望しました。

その結果、同年6月に歩行者用信号機が設置されました。引き続き、通学路の安全対策に取り組んで参ります。



無所属県民会議 降雹被害の救済を!



無所属県民会議

6月2日3日の降雹を受け、私たち無所属県民会議は、知事に対し、県内農産物被害の救済を要望しました。

①県による6月2日3日の降雹被害の早急な把握、②速やかな災害指定と農作物緊急対策事業の速やかかつ円滑な実施、③被害市町と連携をした農産物生産者の被害救済策の実施、④降雹被害による野菜等の活用の検討等を求め、令和4年6月定例会において約8億7,450万円の被害救済対策等が実現されました。

< 9月定例会登壇のお知らせ >

こののは令和4年9月定例会で一般質問に登壇する予定です。県議会議場での傍聴の他、インターネット中継でもご覧いただけます。皆さまの傍聴をお待ちしております。

◆日時 2022年10月3日(月)(予定)
13時00分~14時30分頃まで

◆場所 埼玉県議会3階

◆インターネット中継

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-chuukei.html>



一般質問(令和2年9月定例会)

知事提出議案 原油価格・物価高騰による先行きの不透明さを機敏に捉え、的確に対応！



第1・2号補正予算 約27億4,975万円

■原油価格・物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援 約5億495万円

- ア 子育て世帯生活支援特別給付金の支給 約2億7,926万円
- イ 学校給食等の物価高騰に直面する保護者等への支援 約9,406万円
- ウ 夏休み期間の子供の食事等を確保するための支援 約8,137万円

■原油価格・物価高騰の影響を受ける事業者に対する緊急支援 約9億6,932万円

- ア 県内地域公共交通事業者への支援 約4億2,880万円
- イ 県内観光関連事業者への支援 約2億9,306万円
- ウ 県内中小企業等の資金繰りへの支援 約7,000万円
- エ 県内畜産農家への支援 約1億745万円
- オ 県内一般公衆浴場への支援 約613万円

■脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備投資の促進 約11億3,056万円

- ア 県内中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援
 - (ア) 緊急対策枠の創設による支援強化 約3億8,074万円
 - (イ) 融資枠の創設による支援強化 約2,625万円
- イ 住宅の省エネ・再エネ設備投資への支援 約2億9,355万円
- ウ 県内施設園芸農家の省エネ転換への支援 約4億3,001万円



第3号補正予算 約8億7,450万円

■農作物の回復や次期作等への支援及び農業用生産施設の復旧への支援 約8億7,450万円

- ア 農作物の回復や次期作等への支援 約2億8,792万円
- イ 農業用生産施設の復旧への支援 約5億8,026万円
- ウ 復旧に必要な資金繰りへの支援 約631万円

議員提出議案



性の多様性を尊重した社会づくり条例

本定例会で自民党県議団より「性の多様性を尊重した社会づくり条例」が提出されました。同条例は、性は、「男女という二つの枠組みではなく連続的かつ多様である」という基本理念のもと、「性的指向又は性自認を理由とする不当な差別的取扱い」の禁止等を規定するものです。

私たち無所属県民会議は、性の多様性は尊重され、更なる県民の理解増進が図られるべきだと考えていますが、条例化の是非及び内容や影響を慎重かつ丁寧に判断する必要があると考えています。今回は事前の県民コメントに対し、総数4,747件中、賛成508件、反対4120件と過去例を見ないほど多くの声が寄せられたと報じられ、提案者に対しその概要を質問しても明確な答えはありませんでした。



会派での総論



井上議員による反対演説

今回特に私たちが指摘したのが、「性自認による差別的取り扱いの禁止」です。生物学的に男性であり性自認は女性である人（トランス女性）が女子トイレや女湯等の利用を求め、それを施設側や他の利用者が断ることはできないのか、トランス女性が女子選手の競技に参加することは公平性を担保できるのか等、女性の人権への配慮が必要であり、より議論を尽くすべきだとして継続審査を提案しましたが、賛成少数により否決されました。そのため、より丁寧な議論が必要だと考え、原案には反対しました。結果として、自民党県議団から退席者が相次いだものの、賛成多数で可決されました。

今回の条例の議論がお互いを理解し、更なる支援のあり方を考える前向きな機会となることを願っています。



部落差別の解消の推進に関する条例

同条例は部落差別の解消を総合的に推進するために必要な事項を定めることにより、部落差別の解消を推進し、もって部落差別のない社会の実現を目指すものです。原案可決されました。

福祉保健医療委員会



夏休み期間の子どもの食事を提供！

私は、今期は並木正年議員※（鴻巣市）とともに福祉保健委員会に所属しています。

福祉部では、夏休み期間の子どもの食事等を確保するための支援（約8,137万円）等を審議しました。これは、子供の居場所等の活動支援を通じて、給食が提供されない夏休み期間中に限り、レトルトカレーやパックご飯等を提供するものです。

保健医療部では、生活衛生営業専門相談窓口の設置（約707万円）等を審議しました。これは、原油価格高騰等により経営状況が悪化している生活衛生関係営業を支援するものです。すべて原案通り可決されました。

この他、私は児童養護施設において、特に里親の取り組みや成果等について質疑しました。

※2022年7月に鴻巣新市長に就任。



少子・高齢福祉社会対策特別委員会



高次脳機能障害の把握と支援を提言！

私は、今期は岡重夫議員（白岡市・宮代町）とともに少子・高齢福祉社会特別委員会に所属しています。今回のテーマ「障害者の自立支援」について、私は、①高次脳機能障害について、「埼玉県地域保健医療計画」において「多様な精神疾患等」の一つとして明示し、実態把握及び適切な支援へ結びつけること、及び、小児の高次脳機能障害について「県連携拠点機能を担う病院」を位置づけることを提言しました。

また、②発達障害について、中核発達支援センターが県内3か所（入間郡毛呂山町、北葛飾郡松伏町、熊谷市）にあり、予約制で延べ25,473人（令和3年度）が利用されているとのことで、地域も偏在し、待機が5.1か月と長期であることを指摘し、県南等にも新たに拡大すべきではないか質疑しました。



県南七市治水大会



治水事業の促進を要望！

県南七市治水大会とは、県南治水促進期成同盟会、すなわち埼玉県南七市（さいたま市、川口市、上尾市、草加市、蕨市、戸田市、桶川市）により構成されています。この七市は荒川流域と中川・綾瀬川流域に位置する首都東京に隣接した人口密集地域であり、毎年各地で水害が発生していることから、治水事業の促進等を国会や政府、関係機関に求めるものです。

大会では、下記項目等について要望することを決議しました。

◆令和5年度治水事業の推進と、それに必要な予算の拡大を図ること。

◆緑川、菖蒲川に係る三領排水機場並びに笹目川に係る笹目川排水機場の早期充実を図ること。

◆綾瀬川・芝川・菖蒲川・笹目川・上戸田川の水質浄化対策の促進を図ること。

◆防災・減災対策推進のための体制強化を図ること。



埼玉県都市計画審議会



都市計画を審議！

委員会では草加市、草加市、草加市、草加市の都市計画の変更について、川口市、川口市、川口市の変更について等について審議しました。

特に越谷市都市計画の変更について、3・3号野中・清和線を当初は河川を廃止し道路を建設予定だったものを、河川改修が不可となったために住宅街に道路を建設することとなったもので、近年の地元との協議を経て今回提案されたものですが、反対の「意見書」が複数出ているものです。

一委員から「住民合意の形に向けて更なる努力をすること」という趣旨の付帯意見の発案があり、私も賛成しましたが、賛成少数で否決され、原案のまま賛成となりました。

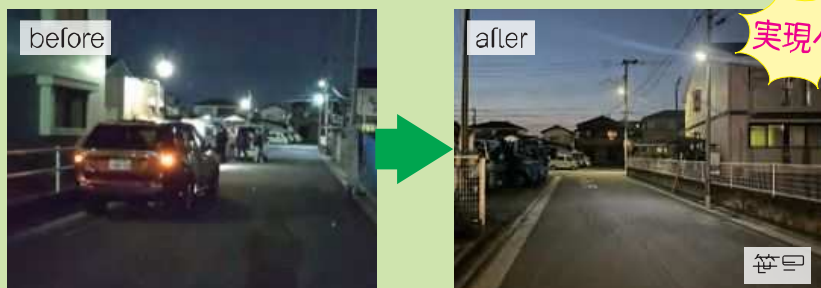
地元住民の皆さんの声を聞き、丁寧に進めて頂きたいと思います。



ご意見対応 皆さんからのご意見にひとつひとつ対応しています！

①道路を路上駐車禁止へ！

笹目地域の方より「自宅周辺の路上駐車に困っている。道路を駐車禁止にするなど対策をとれないか」とご相談をいただきました。調べたところ、当該道路だけ駐車禁止ではなく、看板等も色褪せていました。町会の方々とも協議し、警察に対し対策を要望。その後、駐車禁止の方向が決まりました。



②一方通行の指定を解除しました！

浅生市議より「早瀬の一方通行を解除できないか」とご相談をいただきました。一方通行となっているゆえにトラック等が住宅地内を走らざるを得ず、危険でした。町会や近隣住民の方々のご意向を確認し、警察に解除を要望。その後、一方通行が解除されました。



③カーブミラーを新設しました！

野澤市議より「上戸田の交差点にカーブミラーを設置できないか」とご相談いただきました。通学路になっており、見通しが悪いため保護者の皆さんが交替で見守りをされていました。すぐに警察・市役所に対応を要望。警察より「設置が必要」との回答を得て、市役所が設置しました。



④荒川土手の特定外来生物を駆除へ！

私がゴミ拾い活動に参加中に、参加者の方から「荒川土手に特定外来生物ナガエツルノゲイトウが生息しており、伐採すべきではないか」とご意見をいただきました。県担当課を経由して、管理者である国に対応を要望。その後国土交通省が現地調査をし、「検討する」との回答を得ました。



⑤事故頻発の交差点の安全対策をしました！

南町の方より「自宅周辺の交差点で事故が頻発している。カーブミラーを設置できないか」とご意見をいただきました。市役所にカーブミラーの設置を要望しましたが、見通しは確保されているためカーブミラーの設置を見送るものの、その代わりに一時停止の看板を設置していただきました。



⑥県議会だよりのQRコードを直しました！

駅頭活動中に、県議会だよりをご覧になった方より「クイズに応募しようとしたらQRコードが切れていた」とお声を掛けていただきました。県議会事務局に確認すると、確かにリンク切れを起こしていたことが判明。今後はこのようなことがないように徹底する旨を要望しました。



編集後記

県議会では市議会と異なり、会派人数ごとに一般質問の登壇が割り当てられており、一般質問の機会は非常に貴重です。私は県議会議員になってから2回目の一般質問を9月定例会で予定しており、皆様の思いや自身の政策を全力で訴えたいと思います。傍聴をお待ちしております。

金野 桃子

皆さんのお声をお聞かせ下さい

皆さんからのお声が活動の源です。県政へのご意見・ご要望、レポートを読んだご感想等をお聞かせください。
〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F
無所属県民会議戸田支部 このの桃子
info@konnomomoko.com TEL/FAX 048-235-5358

埼玉県議会議員

無所属
県民会議

ももこ

46号

この桃子



facebook

【経歴】昭和58年3月2日生、新曾小学校、頌栄女子学院中学校・高校、慶應義塾大学、慶應義塾大学大学院法務研究科(法務博士(専門職)、内閣府非常勤職員、国会議員公設秘書、戸田市議会議員(1期目3,148票、2期目3,468票、連続第1位で当選)、埼玉県議会議員(13,610票、戸田市初の女性県議として当選)、2児の母【所属】政党無所属、美容室シュシュ経営、保育士、防災士、全国手話検定1級、FP3級、書道(師範)【連絡先】〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F TEL/FAX:048(235)5358 ホームページ:http://konnomomoko.com/ メールアドレス:info@konnomomoko.com



決算特別委員会 令和3年度決算を慎重審議し、認定！

決算特別委員会にて、歳入総額約2兆6,599億円(前年度比18.7%増)、歳出総額約2兆6,125億円(同18.7%増)の令和3年度決算を認定しました。

昨年度に引き続き、歳入・歳出総額とも県政史上最大規模です。新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、歳入では国庫支出金が、歳出では衛生費や商工費が、それぞれ大幅に増加しました。

こののは、「産後うつケア事業」、「虐待死防止対策」、「難病患者の就労支援」等について提言をしました。その後会派を代表して賛成討論を行い、認定しました。



決算特別委員会

企画財政部

提言！

税外未収債権について、全庁横断的に組織体制を整え、事前の対策にも力を入れ、税外未収債権の縮減に努めるべき！

企業局・下水道局

指摘！

汚水処理費の約2割を占める電気料について、今後の値上がりを見込んで、数値目標や計画を立てて対策をするべき！

総務部・県土整備部

指摘！

健康管理事業の受診率100%は素晴らしいが、健康診断を受診後、要精密検査になった場合等に適切に医療機関を受診しているかについても把握し、フォロー体制の強化を！

県民生活部・教育局

指摘！

体力の向上と学校体育活動の推進について、体力の目標達成状況が目標値に比較して30ポイント以上下回っているが、特に小中学校での低下状況が問題だ。物理的に増やすなど取り組みを！

保健医療部・環境部

提言！

産後うつケア事業の不要額が約7割となっている。コロナ禍で妊産婦が孤立し支援の必要性が高まっている現状と乖離している。当事者にとってどのような支援が必要なのか見極め、適切な制度構築をするべき！

警察本部・福祉部

提言！

児童虐待死亡事例の3件は母親が0歳児を死に至らしめるという状況を県として重く受け止め、妊娠・出産を通して、望まない妊娠へのサポート、産後ケア等、保険医療部とも連携して、母子保健のための県独自の取り組みを検討するべき！

都市整備部・産業労働部

提言！

難病患者の方々の就労支援について、障害者雇用総合サポートセンターの所管業務に含むことをホームページや各種資料に明記し、引き続き企業の理解促進に努めるべき！

農林部・危機管理部

提言！

埼玉農産物輸出総合サポート事業について、県産農産物の海外輸出拡大に向け、商標・意匠登録など知的財産保護のため、対策・支援体制を強化するべき！

決算特別委員会視察

中川水循環センター

中川水循環センターでは、下水処理で排出される温室効果ガスを削減するため、令和3年11月から全国最大規模の「汚泥消化・バイオガス発電システム」の稼働を開始しています。

微生物が汚泥を分解する過程で生じるバイオガスを利用して発電を行うことで、年間約17,000トン削減できます。

令和4年に国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」のグランプリを受賞しています。



埼玉の下水道マスコット



クマニャンコちゃん



クマムシくん

県立がんセンター

県立がんセンターは「都道府県診療連携拠点病院」として埼玉県のがん診療をリードするとともに、地域の医療機関と連携して県全体のがん診療の向上を目指しています。

令和元年には全国34か所のゲノム医療拠点病院の指定を受け、周辺医療機関と連携して県のゲノム医療を推進しています。令和3年4月に独立行政法人埼玉県立病院機構が設立され、運営費負担金として令和4年度は約155億660万円を拠出しています。



県立がんセンターのオンライン視察

12月定例会

補正予算 約115億2,695万円

○エネルギー価格・物価高騰等の影響を受ける事業者・県民への緊急支援 約46億2,684万円

○脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備導入の促進 約10億3,127万円

○森林管理道の冬期における通行確保 約6,488万円

○公共事業等の施工時期の平準化・適正工期の確保 約142億2,719万円

○エネルギー価格・物価高騰等の影響を受ける事業者・県民への緊急支援

・県内地域公共交通事業者に対する支援 約4億7,230万円

・企業の価格転嫁に向けた環境整備 約2,534万円

・県内医療機関等に対する支援 約38億3,670万円

・県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業者支援及び家計負担軽減 約2億660万円

○脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備導入の促進、森林管理道の冬期における通行確保

・省エネ・再エネ設備導入に向けた県内中小企業等に対する支援 約10億3,127万円

・森林管理道の冬期における通行確保 約6,488万円

会派視察

川越公園

今国会案として指定管理者の指定が挙がっている川越公園の視察にいきました。1か所目は県営川越公園です。川越公園は、川越市に位置し、面積は39.6ha、スライダー等8種類のプールがあります。夏はプール、冬はフィッシングと一年中楽しめます。

●指定管理料：約1億2,568万円（令和5年支）

●候補者：（公財）埼玉県公園緑地協会が指定管理者候補です。



川越公園

入間公園

2か所目は県営入間公園です。入間公園は、入間市に位置し、面積は15.0ha、芝生公園や池、せせらぎ川おしゃれな等があります。アメリカンキッチン化やおしゃれなピクニック等が人気です。

●指定管理料：約4,890万円（令和5年支）

●候補者：彩の森入間公園パートナーズ



入間公園

福祉保健医療委員会

送迎バスの事故防止対策について質疑！

福祉保健医療委員会では、福祉部では、高騰する光熱費等への対策や、障害児通所支援事業所の送迎時における事故防止対策等を審議しました。この日は、送迎バスの事故防止対策について、令和4年9月定例会で取り上げており、今回の補正予算において、安全装置の選び方や今後の県条例改正の必要性等を質疑しました。

また、保健医療部では、コロナによる医療費増大を受けた国民健康保険事業や、出産・子育て応援事業費等を審議しました。この日は、応援事業費について、県独自で恒久化する考え等を質疑しました。

また、医療的ケア児等支援センターの開設、順天堂医学部附属病院整備の進捗状況、埼玉県コバトン健康マイレージ事業の効果検証について等について報告を受け、質疑をしました。



少子高齢化社会特別委員会

介護職員の労働環境改善を提言！

少子・高齢社会福祉特別委員会では、「高齢者への支援」について審議しました。

この日は、必要となる介護職員が令和7年までに11.5万人(現在98万人)を見込むなか、介護職員の給与額は全労働者(約331万円)に比べて約271万円と低く、勤続年数も全労働者(11.8年)に比べて6.3年と低いことを指摘し、今後必要となる介護職員を確保するための施策について質疑しました。

そして、介護職員の処遇改善を進めるとともに、介護ロボットやICTなども活用しながら、夜勤労働も含めた労働環境改善に取り組むことを提言しました。

また、特別養護老人ホーム等の今後の整備方針や介護ロボットやICTの導入支援等について質疑をしました。



福祉保健医療委員会視察

愛知県名古屋市「アペロ・ヒューレ」(就労継続支援b型事業所)

「アペロ・ヒューレ」は一般社団法人日本福祉協議機構が運営する就労継続支援b型事業所です。植物や昆虫等の販売等を行い、これまで100人以上の障がいのある方が就労し、平成29年開店以来、5年連続県内最低賃金以上の賃金を達成しています。

「障がい者就労」は単純作業などが多い中で、子どもたちの希望を聞き、植物や昆虫の販売事業を始めたそうです。

障がいがあっても「好きなことを仕事にしたい」という当たり前の感情を大切にできる社会にしたいという理念に感銘を受けました。



愛知県豊明市藤田医科大学地域包括ケア中核センター

藤田衛生保健大学は全国で初の地域包括ケア中核センターを開設し、豊明市とともに、医療・福祉一体提供の先進的な取り組みを行っています。UR都市機構とも連携し、団地の中に「まちなか保健室」を開設、全国初の自治体向け教育支援施設を開設するなど、全国から視察が殺到しています。

できるだけ本人の「普通に暮らせる幸せ」を支え、そのために役立つものを見つける、探す、なければ作り出すという理念が実現されている様子がとても勉強になりました。



会派視察



県政報告会

10月23日に、大野元裕埼玉県知事と菅原文仁戸田市長をお招きし、県政報告会を開催しました。

大野知事、菅原市長による基調講演の後、こんのがファシリテーター役になり「コロナ禍、ウクライナ情勢の中における地方政治の役割」をテーマにトークディスカッションを行いました。

最後は、戸田市の未来ビジョンを語り、知事、市長、こんのが戸田市の目指すべき将来像を共有できました。



知事のふれあい訪問



みたけ食品工場株式会社

11月に大野知事のふれあい訪問で本庁にある「みたけ食品工場株式会社」様（昭和34年創業）にお邪魔させていただきました。米粉、ごま、きなこ等を製造・販売され、SDGsや女性活躍にも力を入れ、総合職の約4割が女性だそうです。市内には全国や世界に誇る素晴らしい会社がたくさんありますね。



メディア掲載



「子育て議員」に優しい議会へ

東京新聞（10月26日付）「子育て議員に優しく 柔軟な対応向け 埼玉県議会取り組み 子連れ登庁OK、議事堂内にスペース」の記事に、こんのが掲載されました。



ご意見対応

信号機や横断歩道の設置の要望等、地元の声を上げて参ります。

①通学路に横断歩道をつけてほしい

駅頭活動中に保護者の方より「戸田かけはし特別支援高等学校の通学路に横断歩道をつけてほしい」とご意見をいただきました。すぐに現地を確認し、市道も含むため佐藤太信市議とも連携し、県警及び市に要望しました。



②笹目の交差点の安全対策をしてほしい

町会の方より「笹目の交差点の安全対策をしてほしい」とご要望を頂きました。佐藤市議とともに警察に対策を要望し、赤信号の時間帯を4秒に延長していただきました。



③音響式信号機設置場所一覧を公開してほしい

県内の視覚障がい者の方から「埼玉県警は他警察と異なり音響式信号機の設置場所一覧が公開されていない」とご要望をいただき、決算特別委員会にて取り上げ、その後公開されることとなりました。



④戸田駅交差点に右折信号等を設置してほしい

戸田の会より「戸田駅西口交差点に右折信号・エスコートゾーン(*)を設置してほしい」と要望をいただきました。戸田の会と連携し、警察に要望しました。*視覚障害者が横断歩道から外れることなく道路を横断できるように配慮された設備



編集後記

県政に送り出していただき、早1期4年目を迎え、残すは令和5年度2月定例会の1回となります。公約として掲げた政策や皆さんからのご意見一つ一つを議会で訴えてまいりました。与えていただいた4年間の議席を最後まで全力で走り抜きたいと思っております。

金野 桃子

皆さんのお声をお聞かせ下さい

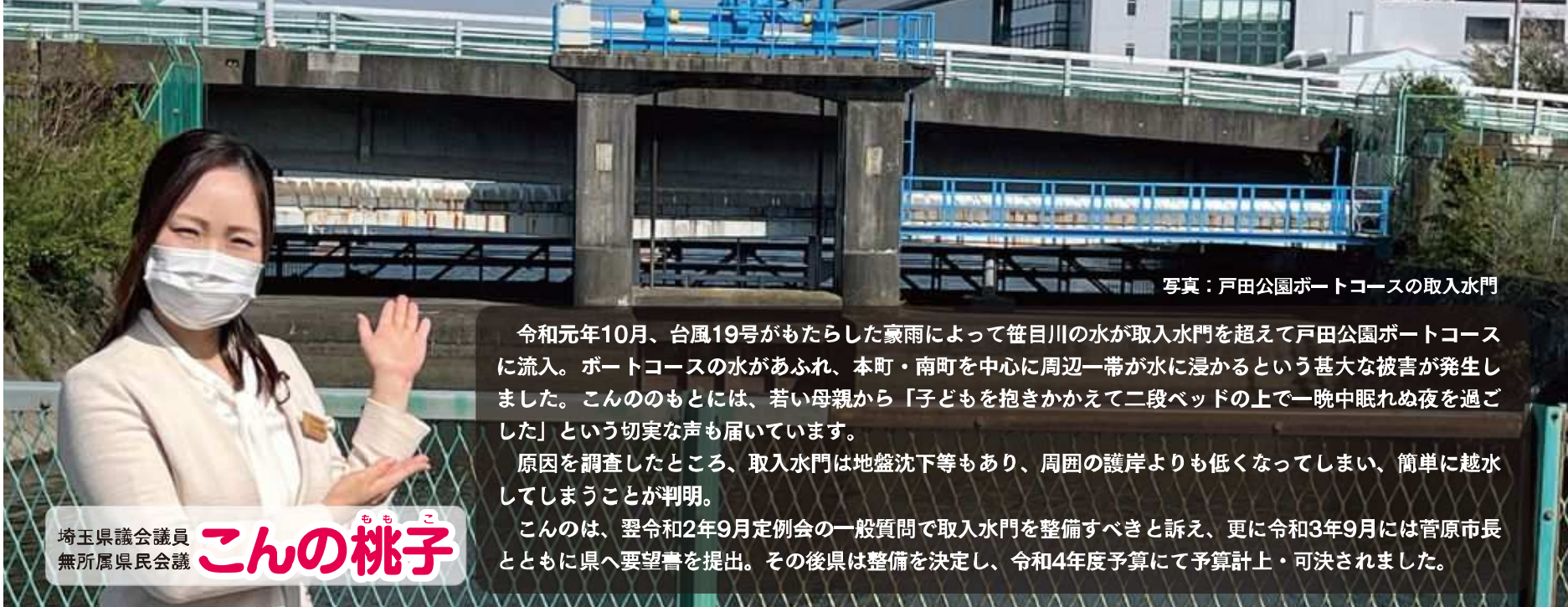
皆さんからのお声が活動の源です。県政へのご意見・ご要望、レポートを読んだ感想等をお聞かせください。

〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F

無所属県民会議戸田支部 こんの桃子

info@konnomomoko.com TEL/FAX 048-235-5358

号外 戸田市 浸水ゼロに向けて 治水の強化が一步前進しました!



写真：戸田公園ポートコースの取入水門

令和元年10月、台風19号がもたらした豪雨によって笹目川の水が取入水門を超えて戸田公園ポートコースに流入。ポートコースの水があふれ、本町・南町を中心に周辺一帯が水に浸かるという甚大な被害が発生しました。このののもとには、若い母親から「子どもを抱きかかえて二段ベッドの上で一晩中眠れぬ夜を過ごした」という切実な声も届いています。

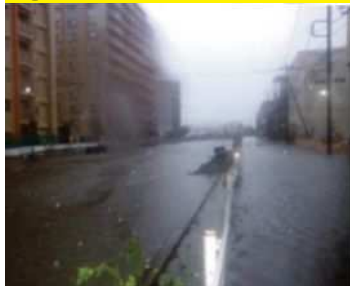
原因を調査したところ、取入水門は地盤沈下等もあり、周囲の護岸よりも低くなってしまい、簡単に越水してしまうことが判明。

このの、翌令和2年9月定例会の一般質問で取入水門を整備すべきと訴え、更に令和3年9月には菅原市長とともに県へ要望書を提出。その後県は整備を決定し、令和4年度予算にて予算計上・可決されました。

埼玉県議会議員 無所属県民会議 **このの桃子**

令和元年 台風19号 ボート場周辺浸水の経緯と今後の対策

(A) さくら川 溢水



(B) ポートコース 溢水



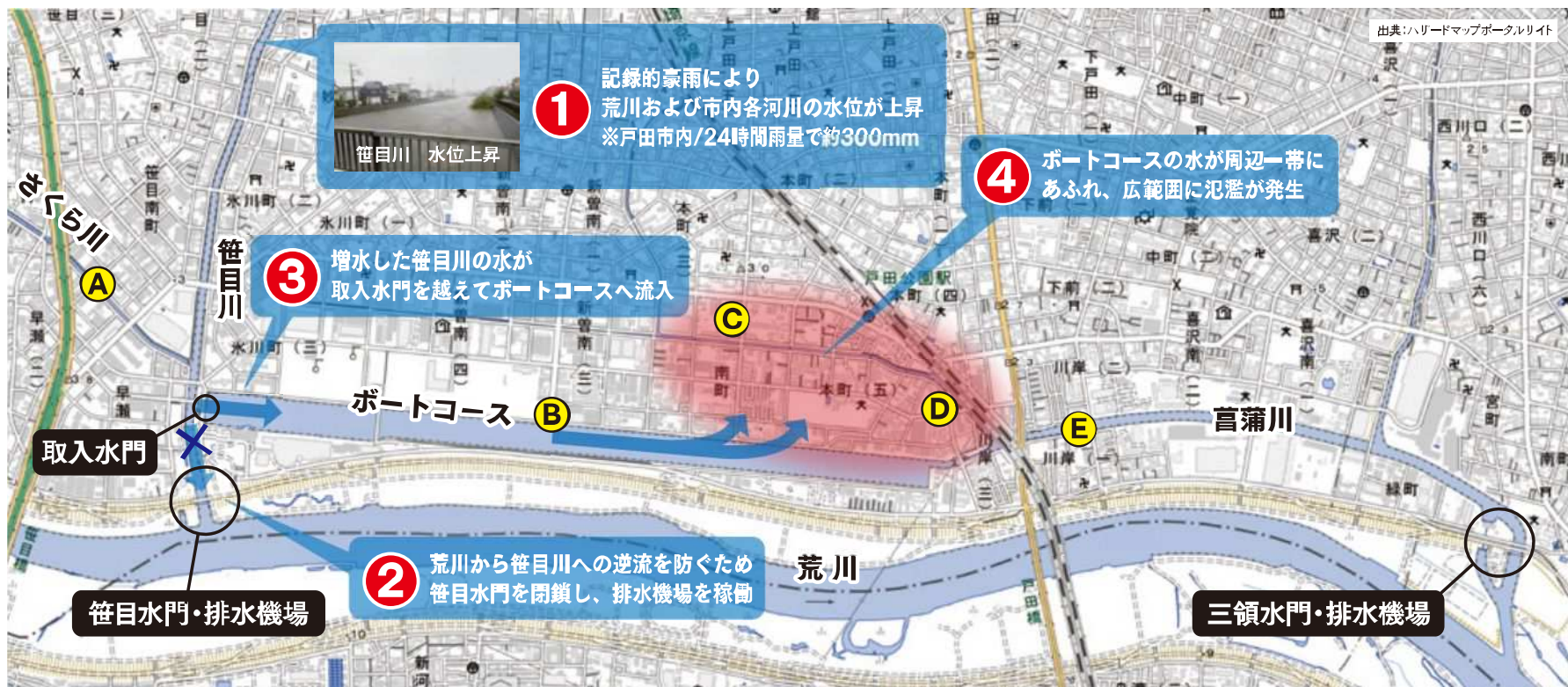
(C) 菖蒲川 溢水(南町)



(D) 菖蒲川付近 道路冠水(本町)



(E) 菖蒲川 溢水(川岸)



出典：ハードマップポータルサイト

こののの 取り組み

詳細は裏面をご覧ください

元々ポートコースの水は、東側で接続する菖蒲川を通り三領水門・排水機場(川口市)から荒川へ放流されています。令和元年の台風19号の際はあまりの降水量に、笹目川の水が取入水門を超えてポートコースへ流入した事が引き金となりポートコース北東側を中心に一気に氾濫を起こしたと推定されています。調査の結果、取入水門は地盤沈下のため笹目川よりも水位が低くなっているため簡単に越水してしまうことが判明。このの、これらのことを県議会定例会にて指摘し、取入水門の整備を訴え、水門設置による整備が決定しました。

こんのは県議会定例会で取入水門の整備を訴えました

2019年台風19号による浸水被害から取入水門改修決定までの経緯

2019年 10月12日 台風19号による豪雨の影響で戸田市内の多くで浸水被害が発生

2019年 10月16日 こんの所属の「無所属県民会議」が大野知事に「台風19号による被害対策を求める緊急要請」を提出

2020年 9月定例会 一般質問にて笹目川及び戸田公園周辺の治水対策を県土整備部長に対して質問

2021年 9月 菅原 戸田市長らとともに埼玉県県土整備部長に「戸田市内の治水対策に関する要望書」を提出

2022年 2月定例会 令和4年度予算において、取入水門の改修に向けた費用が計上される

2020年9月定例会での主なやりとり(抜粋)

県から戸田市に、県が操作している笹目水門を閉めた事実の情報提供がなかった。情報提供すべき!



こんの



県土整備部長

水門開閉時の情報伝達先に、戸田市が含まれていなかった。今年度より戸田市を加えている。



地盤沈下によって取入水門が川の護岸より低くなり、簡単に水が越流してしまうという取入水門の構造に問題があり、笹目川の水が戸田公園ポートコースに流れ込まないように、笹目川護岸と同じ高さまで整備すべき! また、大雨に備えて予めポートコースの水を減らしておく等の対策はできないか?



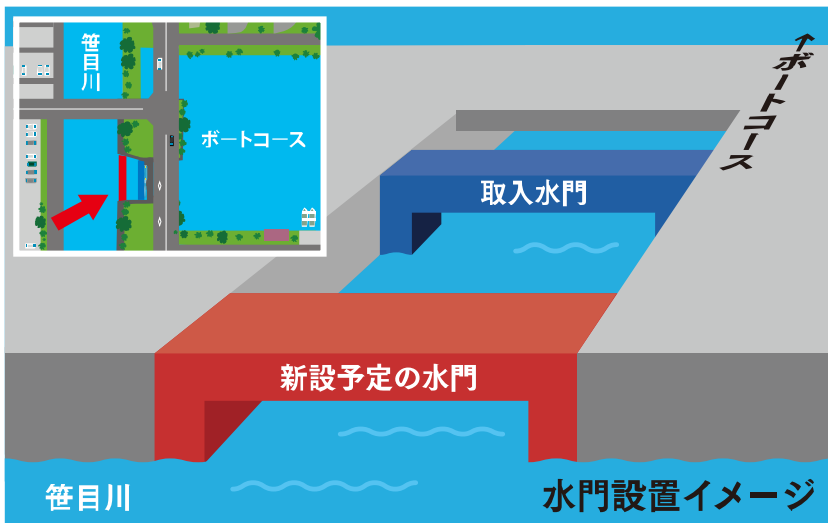
こんの



県土整備部長

取入水門を改修する方向で協議調整をしており、そのほか笹目川で必要となる治水対策なども含め検討する。ポートコースの水を減らすことは、すでにあらかじめ水位を下げておく運用を行っており、さらに10cm下げられるよう、現在、ポートコース施設の改修を実施している。

現在の取入水門前にポートコースへの越水を防ぐ新しい水門の建設が決定



県との協議状況(こんののヒアリング結果)

- 新設予定の水門は、令和3年度から調査・設計業務を実施しており、操作および運用方法についても戸田市・県・公園管理者と並行して協議していく。
- 引き続き戸田市とは意見交換すると共に、市議会からの問い合わせについても適宜対応していく。
- 現在、地元の皆様への説明方法について、県・戸田市で調整中。



コバトン

上記について実現されるよう、引き続き強く訴えてまいります。今後新しい情報が入り次第、ホームページなどで随時発信してまいります。

引き続き笹目川をはじめ治水対策に取り組んでまいります!

長年整備されずに手つかずだった取入水門の整備(新たに水門を設置する方針)が決まり、一步前進だと感じています。しかし、いまだ正確な情報が示されていません。どのような水門を整備するのか、それによりどの程度の効果が見込まれるのか等、地元にはしっかりと情報提供をしていただき、地元との協議・意見交換をしていただくよう、求めています。あわせて、さくら川の整備、荒川への排水能力の強化等、笹目川全体の治水対策を訴えてまいりたいと思います。今後も県議会議員として、地元戸田市や国とも連携しながら、荒川や笹目川全体の流域治水を進めていくよう、引き続き全力を尽くしてまいります。

県議会 9月定例会で登壇!

今後の対策

- 地元説明会や情報提供
- 笹目川の流域治水対策
- 荒川への排水能力の強化

必見! お役立ち防災情報

命を守るためには日頃の備えが大切です。是非ご一読されることをおすすめします!



キキクル (危険度分布サイト)

様々な危険度分布情報などを地図上でリアルタイムに確認できる防災ポータルサイト。



最新情報を地図上で確認 気象庁運営

災害を「我が事」として考える本

(戸田市発行・令和3年4月版)

戸田市発行・戸田市民必携

洪水や地震への対策・避難方法などが詳しく紹介されています。

戸田市ハザードブック

検索

<https://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/121/kikikanri-hazard-book.html>

埼玉県議会議員
無所属県民会議

ももこ こんの桃子

こんの桃子・プロフィール

【経歴】昭和58年3月2日生、新曽小学校・頌栄女子学院中学校・高校、慶應義塾大学、慶應義塾大学大学院法務研究科(法務博士(専門職))、内閣府非常勤職員、国会議員公設秘書、戸田市議会議員(2期)、埼玉県議会議員(戸田市初の女性県議)、2児の母【資格等】保育士、防災士、全国手話検定1級、書道師範

ホームページ <https://konomomoko.com/>

メールアドレス info@konomomoko.com

〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F TEL・FAX:048-235-5358

ホームページはスマホからもご覧いただけます。

討議資料

